

新潟市立潟東中学校 学校だより 令和7年10月10日(金) 第23号



教育目標 豊かな心をもち たくましく伸びる生徒

電話 0256-86-3007

## 1 学年「働くこと」に触れるフィールドワークを実施!

去る10月8日(水)、本校の1学年は、職業への理解を深めることを目的とした新潟市内職場・公共 施設訪問学習を実施いたしました。

この学習の最大のねらいは、働くことの意義について考えを深め、また、課題設定能力、情報収集能 力、情報活用能力といった現代社会で必要とされるスキルを身につけることにあります。参加者は、自 らの興味・関心に基づいてテーマを設定し、同じテーマをもつ者同士でグループを組み、事前準備から 調査・探究活動に取り組みました。

訪問先は、新潟市内の企業、事業所、文化施設など多岐にわたりました。日頃触れることのない現場 に身を置き、そこで働く方々の話を直接聞くことで、参加者たちは自己を取り巻く社会への関心を一層 高めることができました。

行程は、越後曽根駅から電車で新潟駅方面へ向かい、各自の訪問先へ移動。調査活動を終えた後はメ ディアシップに集合し、そこから貸切バスで帰路につきました。公共交通機関を利用し、自律的に行動 する場面も多く、実社会での経験を積む貴重な一日となりました。

今回の経験が、これからの進路や、社会との関わりを考える上での大きな糧となることを期待してい ます。









## 夢への扉を開く!3学年「上級学校訪問」で見つけた未来の羅針盤

10月8日(水)、3学年は将来の進路を考える上で重要な取組として、上級学校訪問学習を実施しました。この訪問は、単なる見学ではなく、参加者一人ひとりが自分の未来図を具体的に描くための学習活動です。

将来の進路選択という大きなテーマを前に、皆は自身の興味・関心と真剣に向き合いました。今回は特に「専門学校」という選択肢に焦点を当て、それぞれが将来学びたい分野、目指したい職業につながる学校を、自ら選びました。

この訪問学習では、同じ目標を持つ仲間同士でグループを組み、協力して訪問活動に取り組みました。 3 学年のメンバーが訪問した専門分野は非常に多岐にわたります。例えば、美容、看護医療、情報 IT、 食、環境、建築、保育、デザインなどです。それぞれの専門分野の現場で、参加者は「働くこと」や「学 ぶこと」の現実を肌で感じることができました。

ただ憧れるだけでなく、その仕事のプロになるための具体的な過程、必要な知識や技術、そしてその 仕事が社会とどう繋がっているのかを、五感を使いながら詳しく調べました。

1年生同様、越後曽根駅から電車に乗り、新潟市内の各専門学校へと移動しました。自分たちで公共 交通機関を利用して目的地へ向かうことも、自立に向けた重要な経験の一つです。

各学校で多くの収穫を得た3年生たちは、帰りは貸切バスに乗り、自宅へ戻りました。この一日で得た具体的な情報や経験を通じて、一人ひとりが自分の未来に向けた決意を固めたことと思います。

この訪問学習の一日が、皆の漠然とした「将来」を具体的な「目標」へと変え、今後の進路を決める ための大切な指針となることを心から願っています。

最後に、今回の「上級学校訪問」を実りあるものにしてくださった、各専門学校の皆様に心より感謝申し上げます。

今回の経験は、生徒たちの進路選択における羅針盤となり、今後の学習意欲を高める上でかけがえのない財産となります。この場を借りて、改めて厚くお礼申し上げます。







